政友會に注意

日七十月二十

融行 所

新京木里町四ノ一新京木里町四ノ一新京木里町四ノ一

電代表4415

めて

■■女八人感激時代■□

最後の切札

開報行

. . .

榮

# 常議會を控

## 然し政友の無統制振り發揮に 政府は樂觀の態

通常議會對策 間田氏等を通じて独取友系に 開田氏等を通じて独取友系に お強い、尚味才派の登謀格内 が強い、尚味才派の登謀格内 が強い、尚味才派の登謀格内 が強い、尚味才派の登謀格内 をし政友會内の残留組外秋田

日の休會明け迄には如何に局で、 日の休會明け迄には如何に局で、 資化革正を看板として通常議 学化革正を看板として通常議 で機會を捉へて解散を行ひ あ界の分野の一新を望んであ あも結局は政友會の今後の出

に不統制の原因となる故實力 針では人物の質を下げると共 考慮して對策を議す

大將會 陸海軍

宋次、各

時局談に花を咲かせ午後九時問題、滿洲問題を中心として大將出席し晩餐を共にし軍縮 陸軍側林、阿部、本庄、真崎陸軍側林、阿部、本庄、真崎 荒木、海軍側は大角、 職會に提案する法案、立案の「東京國通」農林省では通常

半散曾した 來議會上程 農林省法案

0

となつたが、之が實施を楔機 時に人事も正式决定を見る事 時に人事も正式决定を見る事

成行は刮目すべきものがあるはを中心として具現さるべくはを中心として具現さるべく

所會議を提唱し が具体的工作と が具体的工作と 地現地の官民一 ので今後日本のので今後日本の されてゐスマ 平に 依つ て在

夫々任命される模様である

提出決定せる

地備に入つたが提出決定せる もの左の如し 一、農産物版質統制法律案 一、無業組織案中改正案 一、無難組織案中改正案 一、無難組織案中改正案

策の動向に関しては中外の関 を標の新任によつて從來同國の をではかに出でざる日本の對滿國の はかに出でざる日本の對滿國の はかに出でざる日本の對滿國の はかに出て必要に國の はかに出て必要に因の はかに出て必要に因の はかに出て必要に因 心が向けられてゐる、即ち南 歌の動向に關しては中外の關 として展開する日本の對蔣國 東局總長は長岡東局總長は長岡

官は關東局警務部長、大村に、岩佐關東軍憲兵隊司令 關東軍交通監督部長は關東

藤井代議士逝去

後日補雨國闘 たの如く内定をみた 在満機關改革官制公布と共 に辭任する關東廳の警務局 長大場鑑次郎氏は關東州縣 「東京國通」關東局首脳部は 下辰太氏は関東局司政部長

であやうとは? 嘉世子には想の間にか盛田の許へはいりこん

【東京國通】胃森縣政友代職 世級十三十六日午後七時東京の 日宅で逝去した であやうとは? 嘉川子には想であからとは? 幕川子には想がは、なぜこんなに臓癖するのがない出来ごとだつた。 すばか、 脇田 かだらう? 早部か、 脇田 かだらう? 早部か、 脇田 かだらう? 早部か、 脇田 かだらう? 早部か、 脇田 かばららう。 はいました。

る機構改革新陣容 策 關東局首 腦部內定

たのを見舞ながら、勝門でいたのを見舞ながら、勝門でいたときに、丁皮、早苗も、近して二人は知り合った筈だっ。 自分が紹 したと云ふのだらう。

分類ない なので やないかし 10 ×

『お婉さんだつて、 あたしが、どうして歌 いつるお兄

高地子の観色は、著白になっ 「まあ」 早苗が、昭田の許へ、一覧、 ((禁上映上演轉載)) 作 13 限りある人生 ― 夏川 野江海 動 木下双葉……飯田蝶子大林梅子……芸川礬江

COD

月記 んで、何をしてあるかだのつてんで、何をしてあるかだのつて とも訊いたから僕、よく知らなんか行くやりになつたかつてこ いつて云つたんだ」 そんなことまです

時下酷寒の砌各位益々御清榮の御事御慶び申 とを主限と致しました故來る十二月二十一日より を関を蒙りまして有難く偏に御禮申上ます就 を回の工事は日本家具界の權威內外木材工藝 を回の工事は日本家具界の權威內外木材工藝 を記ます。 一個批判とを併せて御願ひ致します。

お焼さんだって、飲ち

だのつて、それからタバコを喫 ないかっていろく、聞くちゃ 

新京輸入組合加盟店

酒

化

籠

入

冠魚漬根

Ot=

番

良

0

回美麗な鮭の一本粕漬

年末御贈答品御案內

奈守塩

備會談出直しに備へんとして ないと見、再開期日が三、四月 ないと見、再開期日が三、四月 ないと見、再開期日が三、四月 では松平、山 本雨代表にも瞬朝を命じて養

『お嫁さん、僕、こないだからなどからないやうに、

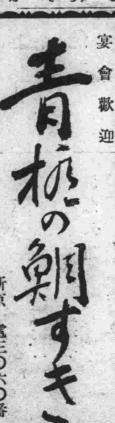
さう思ってたんだが、お姉さん 盛田のお兄さんもよつほど ? お脚、沼」とないものかしら、跳いたんだわ。あい始終、 「お友達が入らつしたときなんか、どんなお話をしてゐるの』」「皆んな、大學の先生や何かだ」 T 「お酒なんか、飲んだことない

らアント

慶だボニー

13001 「ほかのときは、本ばかり眠ん 本ばかり見てゐるよ 「それで、食事なんか、どうな 「あ」、何時だので、離かしい しやる?」

其處へ行つて……ほら、お続さ



国族にオセロジの薬

一間した。 一部を対合せて残び 新京 電三〇六〇番

(-) 機能重査定してゐるが本年 戦も紊に新規經費の膨脹せ 動に附する方針である、而

た 動き技術 を を が日本ないもの で 日本いもの

衆 つて職業の主旨を中外に闘叫 と ると同時に外務談の形式をと ると同時に外務談の形式をと

にした。

思はず、聞ひ拾めるやう どんなことよ

其處へ行って……

んまた

て、後、勝るのは何時ごろだなお娘さんは、朝、何時ごろ起き

の事務的折衝を解決、の事務的折衝を解決、 明 編成に當つた關係もあり、右 鐵道通信を始め各特別會計と で 裁則を實現するが爲に一般、 何れも著しく經費增加を示す。 に 債設行額を八億三千萬圓に止 各特別會計とも經濟界の好轉 で て居り、之を本年度豫算の特 る標な事情は全然なく、特別 の實施については困難を感す で、緊要な新規事業 で、緊要な新規事業 で、緊要な新規事業 で、緊要な新規事業 の實施については困難を感す の質施については困難を感す を表するが爲に一般、 何れも著しく經費增加を示す の質施については困難を感す の質施については困難を感す の質施については困難を感す の質がに、緊要な新規事業 の質がに、といるので、緊要な新規事業 の質がに、といる。 ので、緊要な新規事業 の質がに、といる。 ので、緊要な新規事業

十日頃閣議で附議

最近に至り二百餘項目の

(東京國通)ワシントン駐割 田本政府の蓋府條約廢棄通告 を前にして日本が現行比率に が現ら、左 が知く摩明した

決して現在より

いかを解するに苦しむもの必要な負擔の輕減に努めな

お姉さんのことを聞くんだも

「あら、どうして~」 と、云った。

廢棄通告と共に

なく一層減くなつて一

でんなこと、お訳きになるの

F65-11

2

である

南全城

信任狀棒

弊呈式

八間名

理由を中外

人原系は動農其他で幹部の責 機中であるが、鈴木總裁系や 鳩山氏等は現狀維持を希望し 地田氏等は現狀維持を希望し

陣容の建直し

新納事務官一行濠洲に到着す

我當局の意向 【東京國通】十五日の會談に ついては公電はないが二十日 から休會に入ることに外務當

ゐる

別會計豫算

で目下療々選歩中の右通商係 制量を熟望する整高く政府とし に於ては農民階級間には羊毛 に於ては農民階級間には羊毛 に於ては農民階級間には羊毛 に於ては農民階級間には羊毛

條 引下げを断行し農民の消費に 株 いた等の事質もあり、日濠新 係 いた等の事質もあり、日濠新 を 條約締結に對しては極めて積 と 條約締結に對しては極めて積 と 條約締結に對しては極めて積 と で間ギブエンドテークの通商根 本方針の下に交渉を進める事 が可能であり、此の間兩者の は 利力のでに交渉を進める事 が可能であり、此の間兩者の に 利力のでに交渉を進める事

日濠新通商條約

總裁問題解决

場に立つに至つた

訓に期待をか

けてゐる

本は

國側

確言を得る事を希認してる来なければ英米から再開の来なければ英米から再開の

一十日で

リス

マス休會

題クリスマス休會に決し後は 福祉備會談は二十日を以て一 に コンドン十五日 愛國通 二 軍

日本代表部は再會期日を決めて休會に入をを依然希望し日本代表部は再會期日を決めて休會に入をを依然希望し日本所條約廢棄通告を理由に打動を主張するの餘地なからしめんとしつゝある、大勢は日本側に有利に展開しつゝある。

日本の華府條約優栗通告と共に會談を打切り決裂の責任をいからの回訓よりも我慶栗通告の期日を待つてゐる、然し東京よりの回訓により日英兩國間に交渉が選歩すれば米國もず何等かその態度に一轉回を加へるのではないかと觀られ 休會さ 日本としてけ特に要求するに際し三國代表が競表すべた際し三國代表が競表すべ

に對しては此點を考慮方要 おらのクリスマス休日提讓 からのクリスマス休日提讓 からのクリスマス休日提讓

強は、ことではないではない。 は、はつとしてまた減くなつたとき、裏は子の呼ばした気をなったとき、裏は子の呼ばした気をあった。 んなにタバコ奥ふ方不思調だが ていやた数ちゃん。

II lin

てある

ル 園町 に空巣

補人か

の靈

前に額く

福岡地方とみられているが、福岡地方とみられて東京関通』明年度階軍特別で東京関通』明年度階軍特別の上奏

カナダに輝く王道の音

洲」の國歌が奏でられてゐる

滿洲國

近日して故人 ・ 近日して故人

曜

部の暗殺、官公署の爆破等の計 機の都市潜入を傳へ、日滿要人 機難も手傳ひ全く死もの狂ひ となり、近時頻々として一味 の都市潜入を傳へ、日滿要人

年が新京署を訪れ、自分は ボーナスを貰つて金票に交換 したところ豫定より十圓多い からこれは不得と思ひますか

開原國防婦人

會

廿日發會式

一月にかけ發會式を擧げるこ 可言つゞき安東、錦州、營口 見房店、大石橋、撫順、朝陽 が本月から來年 で泉、遼源等が本月から來年

異國に奏でる

と」なつたと

明年度の 大演習地

土道の

**準備着々と進捗し來る二十日** 地に於てそれぞれ支部創設の

赤色テロを攻撃

を發して

文を満場一致で可決し、之を 会に於てソ際の赤色テロの犠 會に於てソ際の赤色テロの犠

本日最底氣溫

10公司、0日

零下五度一分

白系露人檄

於て赤色テロに對する抗凝機心として討論した結果ソ聯に一切無力を

けふの銀相

前後の内、靑

会にあてA下さいと届出た係 員は青年の行為に感激し手績

捜査中である しく線取してゐるので新京閣 に居出係員が急行檢證を行つ たところ滿人の仕業とにらみ

白系露人の各

2 単の大立物キロシャ俱樂部に會 シャ倶樂部に會

**(**B

同、十六日午後五時半着アジであつた新軍事签議官菱刈大であつた新軍事签議官菱刈大

愛國軍艦

建

一錢貯金會

造費獻金

一日一銭の貯金

情報事務に盡瘁した大使館鶴 とともに今風本省又は在外大 使館に榮轉することとなつた 鶴見書記官は菱刈前大使とと ちに二十六日醫朝の途に上る 管であるが、同氏の離滅は各 ちにから情しまれてゐる

菱刈軍事參議官

北鐵買收後の準備のためハル北鐵買收後の準備のためハル 事務所長は本祉へ報告のため 事務所長は本祉へ報告のため 下前十一時五十分競飛行機で が、ルビンへ向ひ出發した

新

爾宅中何處かで落したので遺 ・ 大五日ボーナス百三十六圓を ・ 大五日ボーナス百三十六圓を ・ 大田のボケットに入れて ・ 大田のボケットに入れて ・ 大田のボケットに入れて

芳賀所長

せる情報によれば市内灰幕洞

暗殺を計り且つ暴力手段によ を副代 「反日會」なる 秘密 を副機して責任者全光勵 で三〇)を中心に日滿要人の がある。 を記して責任者全光勵

織の擴大强化を置りつゝありに反日を標榜する不逞層が組

緊張せしめて居たが去る十一

ルピン

出席した。荷同夜谷参事

實業部お役人さんの御難

喜んだのも束の間

サスを袋の儘遺失

要に從事し、疾風迅雷に彼等の根據を襲ひ一網打盡、引續 でを打切り事治安に関する故 に一件書類と共に之を特別軍 法會議に附議する事となり一 法會議に附議する事となり一 法會議に附議する事となり一 法會議に附議する事となり一

り私有財産制度の否認を目的 一の經營者金源昌(二五)を部 員に獲得し引続き五名を仲間 に引入れ潜行中を今回の檢舉 となつたもので金、全外數名

間側灰幕洞に に常局の眼を に常局の眼を

### には珍らしい いけれど補州 には珍らしい けさは遠 蔵末の雪は餘りに

哀愁

でなりとする酒が肌にしみるやそうとする酒が肌にしみるでないなの時は想ひ出はもう悩みでなくなつて静かな顕持が、大変な、感傷から脱け出た静かなが、感傷から脱け出た静かなが、感傷から脱け出た静かなが、感傷から脱け出た静かなが、感傷から脱け出た静かなが、感傷から脱け出た静かなが、感傷から脱け出た静かなが、感傷から脱げ出た静かなが、 フェー やりたいものだ

と人の感傷をそゝつて止まなだが大陸の空で見る雪は落莫 は歌りこくつて馬車夫は歌々 悪しんでゐないだらうか」馬は「馬に生れて来たことを 馬は「馬に生れて来たことを 合と佇 〇〇〇の前に二合、

いへば昔から衝撃、西上としいない風情な雪だ、雪見酒とれない風情な雪だ、雪見酒とれない風情な雪だ、雪見酒といない風情な雪だ、雪見酒といない風情な雪だ、雪見酒といいれば、雪見いの雪、そして樹

ゐるが、それだけに寂しへば昔から趣深い酒とさ

ので飲んで飲みつぶれさして 男性にだつて雪の晩ぐらぬ飲い、建設の都、新京の多恨な とうつろな眼をうつむけてカマーチョーの馬がションポリ 大分鐘まつた、遠くで「まゝ 大分鐘まつた、遠くで「まゝ はらひの絶叫する唄がだんだ ん小さくなつてゆく、二階の 間に護つた一人は今はもうた わいない態たらくとなつてし きつた色か浮んでゐる、やが てその人も睡とぼけた子供が お母さんの優しい手で抱つこ

左手にそしてその赤くなつた これがクリスマスも近いカフェー街の午前一時か、 観難に で疲れ切つたホールのソファー に疲れ切つた身体を沈めた女 た後苦笑した、彼女達のいつ はらない言葉を聴かう 「何か飲まない、何だか今夜 は酒でも飲まなきや眠られそ も ながり しょう もないわ」

ジンが一杯づゝ皆んなの前に小さなグラスに透きとほつた 七人の女給はすぐ質成した、

「 賛成!」

の身体が雪に埋つて見えなくなつでしまったらどんなに良いだららつて、毎晩赤電車のらるさい人だと思つてむたけど今晩は何だかとてもあの人を憎めないわ、雪のせいかしら」そこまでいつてしまつてその女給はかん高く笑つた「皆んな、8さんのために乾 て、明日の朝起きてみたら僕一夜中雪の上で眠てみたいつ。 れたのよ、S

ルを通つて窓

わんの となったグラスがテ しみんな地下 中話しをしまりは明日の朝に

退職金十二月中の第一回支拂

名作物語CII) クリスマスカロル ケンズ作 ケンズ作

元北鐵從業員

源

所貸

東京 東京 熱気 指 医療 院 へ 東 新 新 の 先 御 用 の 方 は 一 間 炊 事 場 共 他 完 備 の か 単 前 数 の 先 御 用 の 方 は 一 日 ( 公 関 事 務 所 前 )

回支拂

五、〇〇 子供 (夜の新)

(東京より)

ガラスに當るな 三二つの母へ + 萬圓を支拂はれ、大金を懐 ・ 一 1 (國幣)を鎌頭に合計三

## 大喜ひの態である

大住勉君 共林州新京出

科兒 ---小倉醫院 商樂學校前

大日瞬京十七日午前十時設ああつた山縣、岩間雨満鏡防控線とふもに同方面へ出張中で無のた山縣、岩間雨満鏡防控線とふもに同方面へ出張中で 兩防疫醫 入院隨意 ル方面に

は間島和龍縣四對社趙哥回に網打盡にした、主謀者全光勳

は検擧の前

昌の外二名の

員の獲得に努

移住、昭和二年三道河子の反生れ大正二年汪濟縣羅子溝に

たもので、現

警察が注意 工一 營業者

新京署保安係では十八月午後 者を召集し年末、年始に際し 女給に對し衣類の要求その他 營築取締につき注意でること になつた

催宴 遠藤總務廳長

も列席寛いで一夕を戳談した 時から桃園に在京主なる新聞 時から桃園に在京主なる新聞 時から桃園に在京主なる新聞

軍の差を貧民

満洲國に勤務の青年か

ス佳話!

1、 (ハルビンより) 九、五〇 ニュース(英語) 九、五〇 ニュース(英語) 九、五〇 北崎の時間 (ハルビンより) 一、演 盛ハ

シュメーレフ

忘年

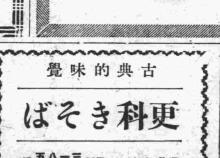


満全のサー 總 動員 ビス 0 話

美妓

0)







は余りに靜かな雪の夜だ、カフェーの入口に耐ずくんでゐないんだらう、ものを考へてゐないんだらう、ものを考へてゐれいんだらう。ものを考へる るまでジッと見る

十七日の朝が來れて、カラ

で いてやがて、カラ で いか妙に哀 は氣

君は小倉歩兵第十四聯聯に來 前十時務購省した同君は福崎 縣出身

二、レコード

年新

宴

二八八五五 二八八五五 二八八五五

た時代もあつたものです▲手 第千代らが三人上戸と謳はれ なつた八太郎、この扇太郎の 夜の飲み疲れ▲八千代館にゐ つた盃をながめて、眉をよせやめてますのよ……と手にも こへたこの妓がど 居へました▲若手の酒豪で んな弱音をはくかと訊問に

々歌外人間に歌はる 時の銃殺指揮官シロモフ將軍 は十六日午後一時半 藤岡市 櫻山の横川氏墓前に朝づく、將 軍は各方面から贈られた花輪 に増れつゝ墓標を見上げ暫し 默藤略懺無量の態だつた、六 烈士遺蹟保存賃代表永田氏の 新より贈られた甲酢朗澱あり をなし將軍は往年の栃川氏の 重影をしのぶが如く、りつ子 さんの肩に手をかけ劇的シー さんの肩に手をかけ劇的シー のちちに競奨あつて頭山滿

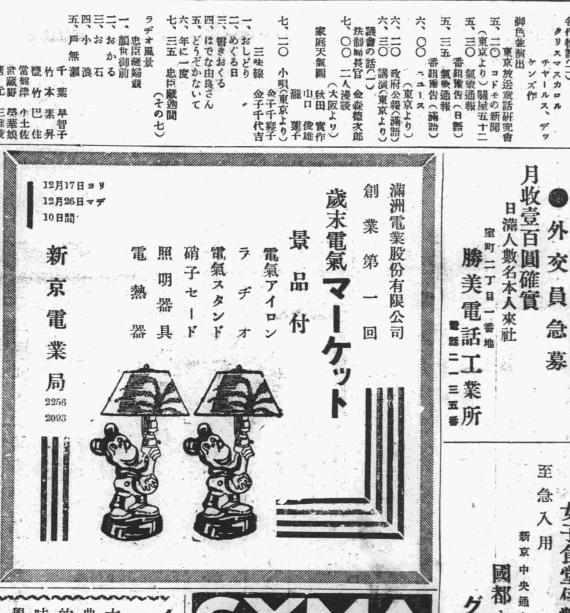
りますと本名吉野初枝、豊重 十一貫八百、身長四尺九寸五 分、趣味舞簡嗜好お酒、○○ 二十歳の時のです、現在ので はありません、嗜好がどう變 つたか身長が伸ひたか短かく なつたか、鷺重が被つたか短かく

H

し内部に侵入押入へ 異質を開 間花園町五丁目七〇番地坂倉 正雄氏方家人不在中を奇貨と し怪盗が勝手口窓硝子を破壊

得ひ入満し事





急 女子食堂係數名 入 京中央通

至

國都ホテ グリルルー 話代表四四一五番

はつつかついでくんねえ。」

場所を埋めた窓り殿は優弱したは、無勢や、相手の腹帯に乗つて

進元のむ一封を旅て贈る事にして

「それ若衆。カは自慢もや、一にかく自出度くずを打つた。

店が飛る 東緒が飛る 盃が飛

世様一夜のない悲しさ――簡之助。 様に関つて、どつと土後の砂へ鷹

の比利さで、極い助には五人殿のの比利さで、極い助には五人殿の

うかまる、躍かにくっ」と名記

衆の仲からも競人かは落度として

名主、随近元、世話人をは、見物

立ちになつた足が、メッと宙に舞いたのと思はれた瞬間、権が助の

からの海の体は其のまとがれて作ったがりから、ウーーム。と最後の

常的相撲は散々の始末になつたは動進元を射器いて大脚宛

の女子供は、只事でないと我先に

逃げ出す始末である。

て水戸へ現上げたが、土地の連中 一方、江戸力土は館役が付流つ

相撲場外に並ぶ屋敷物質や、発調を変が立つたどよめきの物度さっ

大丈夫か――。)と無遇った知人

肥前特等

ええれる (怪我をしやしないか

IE.

月用品、漆器、陶器類

歲暮御贈答品

ーツのウソー

#### 版新江\* (地方) 行友李風特作 后

近戸相撲 ・ 五一 9

助の双手突きを、流石にくいと耐の様な視線を土俵に集めた。 権ご ひだ。(立つたぞツ。)の時ひとける。今度こそは極之助も死物狂 ちの間に解まつてゆくの折ちょ 脱れ立つか見物も、間の一瞬、忽線いて相撲場に飛込むとさしもに 家老の一行が通り合せて頼付けた 朱端を掛た帯局 景金葵の定紋の陣笠、駒羽織に『者ども、静まらぬかッ!』 水戸公御陽符の下見分に出た

進元世話人に、

●九紫の人 意志堅固なる時

は、ヤッと、繋び込んで立ち上つ低層に近寄れぬうちに、無戸の海に た。中腰の極之助は勿論その儘受 あせる名主達が れた別が!東の竹矢米の違から見れた別が!東の竹矢米の違から見 次第二階でゆく酸度の叫び、つひの間につくたつてゐるではないか った暦月の展局五郎は、版松とそ 開まれッ。 館まれど。」

●四線の人 ●三碧の人 甲と申と辛 新天地の即拓に努力すべし 元気は盛なれど

總大宮

御御

用用用

酒酒酒

直營工場。。。高

約を重んずべ

の何力に、個月の海も、思はず、

遊はせの

家宅は腰の印臓を投げ與えた。

た幅、手負があらば手當てをして

一馬が逸れて飛んだ迷惑をかけ

に手はない。上手みつを引き、 がつきり四つに渡る。極之助は た利用の海、ばつと双差となっ

●一白の人 何となく安心の 出来難さ日鬱氣を散すが吉 中と辛と寅が吉 か 一黒の人 行先に故障の生 ずる日移轉旅行は整ゆべし 下る日移轉旅行は整ゆべし

尾閉佛癸火宿一滅亥曜

八言

十二月

十日より

て最高名譽の金牌を受領 灘五郷の清酒品評會に於 斯界の權威

したるは唯本品あるのみ

三中非

は

豐

富

特三 長大

升樽樽 詰四、 瓶 斗六 桝樽升

愛知縣石川釀造

高最

盃 菓子器、會席膳吸物椀、飯臺屠蘇器揃、重箱 脇取三ツ組臺付

場店

所舖

務

所向

大經路民政部附近目貫の場所

領事館前

意は五五五

8

◇本誌の外に五大附録のきの 特大號でなる ◇本誌の方も「友松圓諦と山田わか女史」に戀愛と結婚の 日間題で對決させたり「吉屋信

野問講談社長夫妻」に小野問講談社長夫妻」に小野問講談社長夫妻」に小野問語談社長夫妻」に小

野田乳療

療

派遣多忙に附急募

新京大和通六十二

電話六三四七番

の五種は全部別册もののことになった。ことになった。ことになった。ことになった。ことになった。ことになった。ことになった。ことには川藤、三上の持越

鉢桐丸火鉢、箱火鉢、陶器火鉢生花用薄端、花瓶、劍山宣德火

共 本 支店 商品 券

無醫院

▲開業

曜

る間に賃赤に架の上げられた。 たらう?何時何處へ行つたのか姿 ち。生えた様な二つの際像か、見 それにしても棚之助はどうなッ が、何といつても影い方は、土後、落鹿の科人を出さぬ情の見能らひが、何といつても影い方は、土後、落鹿の科人を出さぬ情の見能らひ

(B

火)

九重味淋 特約發賣元

支店吉林、哈爾賓 場出 電話二五二一番 を 五八四〇番 張 所

货品

東亞歸婦會 看護 御申込は 派遣多忙





きましたら迅速に係員をお伺ひ致させます。洋式帳薄の御注文は迷はずに専門の當店へお電話を頂

薄蝦專 二省堂製本 門

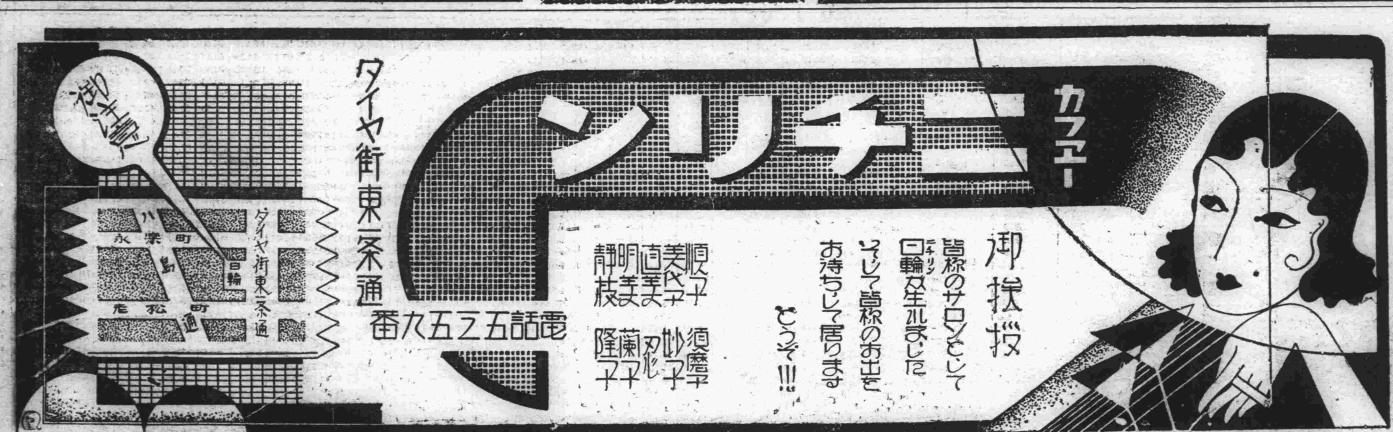
三中井の商品券・支共通贈って安心 毛メリヤス◎ショール◎其外洋品雑貨豐富陳列バース防縮 ◎ワイシャツ ◎沓下 ◎ネクタイ ハの(マーク)の品々を!! ル◎其外洋品雑貨豐富陳列 店貨百井中三



約開始

n

(番二一四二話電) り通橋本日



東亞與業株式會社新京出張所来亞與業株式會社新京出張所等別市新發屯清和街第一〇一號 富士町二丁目廿六番地 洗學學式 便六八 所疊疊 六六 三張五所

第九回福民獎券中彩號碼

部 行 民 劵 票

引建海

越教陸

倘

物 搬

料運

翰

財

政

14.843 Ξ 彩 彩

康德元年十二月十六日 滿洲國財政部 頭 15.925 壹千圓(1) 壹萬圓(1) 21.655 21.904 23.782 44.110 22.458 22.832 附 彩 得頭彩號數 附彩符三彩號號 23.323 24.322. 麥百圓(2) 伍拾圆(2) 26.339 44.109 23.781 29.605 23.783 44.111 40.438 四 彩 41.104 二彩 43.586 壹百圓 (23) 参千圓(1) 45.639 2.055 46.611 2.369 15.634 五 彩 2.678 5.230 附 彩 得二點號

6.441

6.797

10.087

14.386

登百國(2)

15.633

15.635

6.000 6.725 7.946 8.526 10.105 10.214 12.522 12.961 13.379 15.058 15.808 15.858 17.724 19.649

3.260

3.985

5.079

5.583

疊疊

19.818 22.021 22.514 22.885 22.966 23.535 25.264 28.162 28:387 28.510 五拾圖 (48) 34.497

568

2.289

2357

36.601

39.555

39.679

41.830 42.551 43.428 44.175 44.226 46 140 46.324 48.338 48.782 六 拾四 (240) 335

1.334

1.417

1.546

1.792

2.071

2,172

40.028

49.708

41.009 41.730

2.636 472 2.644 559 672

1.289

2,920 9,332 14,292 20,791 27,452 36,280 44,982 2.924 9.434 14.313 20.819 27.709 36.285 45.081 3.024 9.445 14.603 20.948 27.777 37.636 45.319 3.081 9.686 14.828 20.959 28.153 37.846 45.463 3,350 9,908 14,942 20,996 28,476 38,004 45,662 3,406 9,973 15,106 21,156 28,564 38,222 46,219 3.720 10.219 15.295 21.186 28.722 38.296 46.382 3.937 10.263 15.595 21.822 29.307 38.671 46.421 1.442 3.201 - 4.816 1.532 3.331 4.830 1.545 3.376 4.846 4.099 10.305 15.724 21.870 29.804 38.790 46.466 1.637 3.378 4.876 4.385 10.367 15.868 22.051 29.855 39.603 46.580 4.488 10.479 15.933 22.288 29.972 39.626 46.792 1.695 4.702 10.791 16.594 23.070 30.297 40.338 46.813 1.721 3.449 5.315

5.063 11.149 17.103 23.552 30.945 40.882 47.129 49.434 3.605 5.463 7.620 9.642 12.697 15.325 17.575 19.698 21.954 25.109 28.229 30.853 34.120 36.641 40.207 43.487 45.849 49.025 17.655 10.714 22.071 25.506 28.278 30.945 40.892 47.129 49.434 3.605 5.463 7.620 9.642 12.697 15.325 17.575 19.698 21.954 25.109 28.229 30.853 34.120 36.641 40.207 43.487 45.849 49.025 17.655 10.714 22.071 25.506 28.278 30.873 34.409 36.500 40.302 43.501 45.914 49.063 17.456 23.960 31.574 40.994 48.345 49.838 3.758 5.822 7.760 9.808 12.788 15.338 17.665 19.749 22.370 25.611 28.299 31.112 34.434 36.662 40.507 43.642 40.064 49.438 15.371 17.628 24.140 31.636 41.092 48.442 49.856 3.809 5.984 7.838 9.817 12.845 15.370 17.680 19.945 22.462 25.612 28.383 31.168 34.469 36.804 40.681 43.850 46.297 49.257 5.609 11.372 17.725 24.661 31.649 41.238 48.658 49.860 3.845 6.090 7.869 9.820 12.992 15.474 17 700 20.089 22.577 25.819 28.431 31 182 34.515 36.832 40.871 43.871 46.314 49.341

3.436 5.259

演 子子子

4.821 10.798 16.972 23.141 30.441 40.667 47.098 48.870 3.528 5.413 7.445 9.546 12.336 15.252 17.509 19.623 21.920 24.731 28.170 30.709 34.018 36.474 40.102 43.896 45.808 48.987 4.926 11.086 17.082 23.478 30.451 40.716 47.104 49.221 3.542 5.429 7.471 9.629 12.595 15.265 17.561 19.696 21.947 24.970 28.171 30.733 34.028 36.524 40.190 43.422 45.819 49.003

旗

古み切四

あ

(四)

國際收

船賢却代その他) 船野却代その他)

5.609 11.372 17.725 24.661 31.649 41.238 48.668 49.860 3.845 6.090 7.869 9.820 12.992 15.474 17.700 20.089 22.577 25.819 28.431 31.182 34.551 37.083 40.874 43.906 40.458 49.386 6.814 12.938 19.290 25.121 32.388 41.483 48.829 49.923 4.081 61.57 7.955 10.179 13.325 15.499 17.835 20.252 22.789 25.719 28.503 31.224 31.586 37.402 41.126 43.948 46.539 49.302 6.814 12.938 19.290 25.260 25.787 32.922 41.676 6.275 8.042 10.306 13.453 15.600 17.992 20.367 25.829 25.79 28.503 31.24 31.86 37.416 41.174 46.541 49.366 47.798 31.354 19.787 26.894 33.990 42.159 174 18.87 4.268 6.354 81.039 13.594 19.919 26.955 34.652 42.415 226 1.999 4.361 6.369 8.211 10.364 13.704 15.905 18.124 20.529 85.714 29.905 25.609 25.714 29.905 25.609 25.714 29.815 20.227 20.392 25.718 25.804 20.306 13.453 15.600 17.992 20.367 25.895 25.895 25.895 37.416 41.174 41.248 44.238 46.584 49.586 49.586 13.514 19.787 26.957 34.055 24.415 226 1.999 4.361 6.369 8.211 10.364 13.704 15.905 18.124 20.228 25.850 25.714 29.905 25.600 25.714 29.905 25.600 25.714 29.905 25.600 25.714 29.815 25.813 25.814 25

1.061 3.147 4.730 7.025 9.002 11.507 14.201 16.553 19.068 21.195 23.846 27.606 29.719 33.159 35.797 38.839 42.142 45.252 47.673 1.775 3.171 4.744 7.036 9.014 11.688 14.276 16.880 19.086 21.265 23.847 27.619 29.761 33.197 35.814 38.884 42.208 45.265 47.585 1.367 33.188 4.750 7.115 9.118 11.691 14.333 16.897 19.105 21.472 24.015 27.660 29.789 33.317 35.819 39.200 42.274 45.364 47.811 14.23 2.201 4.816 7.149 9.668 11.690 14.232 16.659 17.105 21.472 24.015 27.660 29.789 33.317 35.819 39.200 42.274 45.364 47.811 7.149 9.256 11.970 14.433 16.958 19.183 21.538 24.206 27.683 29.806 33.399 35.883 39.239 42.512 45.502 48.153 7.203 9.314 12.008 14.579 17.162 19.296 21.564 24.319 27.833 29.852 33.557 35.993 39.372 42.719 45.505 48.227 7.266 9.329 12.059 14.642 17.183 19.325 21.702 24.411 27.863 29.857 33.760 36.177 39.452 42.721 45.561 48.324 7.305 9.396 12.081 14.930 17.224 19.336 21.749 24.434 27.915 30.084 33.825 36.371 39.912 42.921 45.635 48.653 7.308 9.429 12.118 15.034 17.246 19.382 21.809 24.623 28.031 30.391 33.883 36.386 40.007 43.004 45.636 48.689 7.313 9.436 12.144 15.048 17.357 19.419 21.828 24.639 28.079 30.662 33.961 36.431 40.090 43.277 45.705 48.901

**贴佛大使** 

▲那須皓氏〈東大教授〉十六 日正午着ヘルピンから大和 ポテル投宿十七日午前七時

天気

本代表部

▲木村修三氏(九大教授)同上

万月日出前 日出前 日出前 長田 大学 四時〇三分 四時〇三分 四時〇三分 四時〇三分 四時〇三分

大青山匪を殲滅す

を撃破しつゝ之が潰滅を期して猛追中十一月八日安達站南 方約州支里聚豐山に於てその 第一連が百四五十名の大青山 脛を包圍中なると聞き攻撃態 強少し百米内外迄肉迫するや

作い、関軍の面目離如たるものがあつたと云はれてゐる。 があつたと云はれてゐる。

水河子の間に分散配置して標 情の偵察を適切、行動機敏勇 耐にして四合川、柳瀬河子、 同策脇の気を擧げ、之が爲沙 以下百州名をして標林に反族 以下百州名をして標林に反族 以下百州名をして標林に反族 以下百州名をして標本に反族 以下百州名をして標本に反族 以下百州名をして標本に反族 以下百州名をして標本に反族 は、之が爲沙 に、我軍に協力し討伐

鏡を攻撃

日本

の攻撃艦

蒙任して晝夜蒙行、多忙の生 佐藤南武氏を来週中にロンド ンに派し輔佐せしむることに 決定したが尚再會後も引續い てロンドンへ派遣、山本、松 平岡代表の輔佐と共に代表部 の陣容を强化し日本政府の新 電縮方針の徹底を期すること いった、また本會議を開催 いった、また本會議を開催

▲山岡安孝(神戸維貨商)同

メリカ戦争防止委員會の 祖全殿を支持

1 ヨーク 愛國通 アーヨーク 愛國通 アーヨーク 愛國通 アント は 村 六 日 日本 概種全慶主張を支持すにアメリカは 極東へ餘にアメリカは 極東へ餘にアメリカは 極東へ餘にアメリカは 極東へ餘にアメリカは 極東へ餘にアメリカは 極東へ 除った からば

標として臨席する模様である

▲乙武信孝氏(建築土木業) 十七日午後三時十分吉林より來京國都ホテルへ 島延雄氏 同 ▲高津歸一氏 同 本統下茂氏 同

人事往來

トズヴェルト大統領の大**海**軍 上院議員ゼラルドナイ氏はル

打撃を與へた

商工省では此際兩者を實質的 商工省では此際兩者を實質的 の工者では此際兩者を實質的 の工者では此際兩者を實質的 の工者では此際兩者を實質的 の工者では此際兩者を實質的

(東京関通)十七日朝秋田清 氏の訪問を受けた郷田首相は ・ を た

時に到しては、本の間に何等関の保が無いのみならず秋田氏保が無いのみならず秋田氏保が無いのみならず秋田氏保が無いのみならず秋田氏保が無いのみならず秋田氏保が無いのみならず秋田氏保が無いのみならず秋田氏保が無いのみならず秋田氏保が無いのみならず秋田氏のでは、本る十五日の政友會九州大會で鈴木總裁かたところを見ると経りでない」との言明を構じたところを見ると経りでない」との言明を構じたところを見ると経りでない」との言明を構じた。

とつて何等かの事を强ふるかも知れないが政府としてはそんな約束をしたことははそんな約束をしたことは全然ないのだから左機な言を然ないのだから左機な言を然ないのだから左機な言とで後現實にあそこはいかして後現實にあそこはいかとに悪い結果が出て来ればした悪い結果が出て来れば

ない。 なるが、政府としては異なる るが、政府としては異なる るはとか、改業革正をなする に解散する事は現在の所毛 で解散する事は現在の所毛 で解散する事とし國家本 が業利業略を事とし國家本

らうとか傳へられて居るが か將來薪黨が作られるであ が

度の調賞が解散か否かと云して行かねばなるまい、今其の時はじめて何とか考慮

秋田清氏『東京図通』

車を押せば解散されやう誠意無き審議をする様な横

質的に合併か

匪に現はれ

満洲軍の眞價

である。 從つて 連長以下も ののて がかで 終校常に 先頭に 立ちて都下を叱咤し、 兵より 立ちて都下を叱咤し、 兵より である。 従つて 連長以下も のので がかさ 解校

新國軍を認識セよー

と見られる と見られる と見られる と見られる と見られる と見られる と見られる と見られる と見られる

新年朝賀賜宴

豫審終結

横車を押せば

通常議會は解散

田首相時局を語る

明年度に持越か

通常議會に

防空法案提出

となるは日藤經濟提携堂化に 題や附屬地政権の返還、國籍 の後、二十四日に正式競表の し、兩國政府の諮詢機關とす 政策を更新した新政策が無現 反對せざる事明かとなつたのは二十日の樞府本會職で可決 網羅して日蔣經濟委員を設置 組の諸問題を中心とし從來の 勝とも大局的立場から敢えて「東京國通」在蔣機關改革來 條約を以て兩國朝野の權威を一法制定滿洲國軍指導、滿鐵改 取しつゝあつたが紡聯、綿工

頁二十共刊夕朝

A A A 水越內之人 行 テークター マックル エース・カル エース・エース 単 数 数 理 新聞社 ,精酒一天

【東京國通】衆議院職長を辟

日本文化研 究部設置

領事着任佛

ペニューョーク十五日衆國通 大學出身會は今回同大學圖書 管に日本研究圖書三千册を没 り日本文化研究部を置くこと っなつた

取調らる

由着任した、これで佛國領事 ルト氏 (三六) はシベリア編 ルト氏 (三六) はシベリア編

電氣疑獄で 松永岡田兩氏

調經濟委員會を

**南政府の諮詢機關** 

權威者を網羅して新政策實現

「東京國通」山口縣営電氣疑 を上京中の山口地方檢事局 の松野大席檢事は關係者や参 考人とし十五日は松永安左衛 門氏を取調べ、十六日は元山 四昭周造氏を召喚し、午前上 京を待つて取調べたが豊食技 きで午後三時中まで續行され た

竣工 編一 七日 問題式

一八日來京

震祭を奉行すること」なり聞 たので、満鑁では十七日を以 たので、満鑁では十七日を以 たので、満鑁では十七日を以 たので、満鑁では十七日を以 れた譯である れた譯である

四からは十六日午前八時臨時 近し途中東京城に立寄り十八 近し途中東京城に立寄り十八 秋田氏語る ※要はない 必要はない

を開いて最後宣言を競表する和尚右承認後三國代表は曾合和尚右承認後三國代表は曾合 ラ、長岡兩代表

に先立ち何等かの表 的運命を決定す 的運命を決定すべき長間、ラ【東京國通】日陽曾商の最後 正式會見

示をしなければならぬとまし、体會の性質についても日 一根の性質についても日 一根の性質についても日 一点では一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点では一点である。 一点である。 一定である。 一定でする。 一定でする。 一定である。 一定でする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 シアチーブを興へて毅の宣言は再閉期日を定の宣言は再閉期日を定いている。 一草条日米へ

大統領の

大海軍策を攻撃

大連長崎鹿兒島行より長崎鹿兒島行より長崎鹿兒島行生月世日日帆)一九州への最短連絡航路ー大連級 十三月世日年前十時度島清十三月世日年前十時度島清十三月世日年前十時鹿兒島清十三月世日午前十時鹿兒島清十三月世日中前十時鹿兒島清十三月世日中前十時 

米ご日英ごの間に對立 性質で

均等要求を形式的に認むると 共に三國間に數年間の破艦計 豊の自主的制限再確言を希望 世である、アメリカ側は日本の要求承認には離色あり計 電等を明言せざる宣言を爲す をう努力の模様である、尚イ でも多力の模様である、尚イ 

一、日 時 一月一日午後寄時三十分 - 日 時 一月一日午後寄時三十分 - 一、會 塩 新京記念公會堂(吉野町三丁目) - 會 塩 新京記念公會堂(吉野町三丁目) - 會 塩 新京記念公會堂(吉野町三丁目)

日滿官民合同新年互禮會開催廣告

デヴィス雨代表に傳達するとを十七日から十八日中に松平 天々庶見を提出し検討の上完潔想され、これに對して日米 ▲濱田有一氏(滿纏社員)十六日午後三時膏大連から名古屋ホテル投宿 古屋ホテル投宿

▲ 婚谷髪二氏 (不二洋行支配人) 十六日午前九時常大連から國都ホテル投宿 工會鰻所) 十六日午後三時 斎ハルビンから國都ホテル ◆芳賀千代太氏 (新京鐵道事 ・一時五十分誇派行機でハル ・一時五十分誇派行機でハル ・一時五十分誇派行機でハル

吉野

1 =

新京地方事務所長新京特別市長

★限部匿春氏(貿易商)十六 日午後五時三十分蒼大連か ら國都ホテル投宿

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 

美術看板

H

話京

ペンキ

七三通四七

電話新設士 四一番上換ぐま 岩 曾

新京神社 らが前 (中央通三六番地 志津

R検拶するところあつい助、望月圭介の諸氏 変のある川本條太郎 後の方針についても、一種の方針についても、一種相を詳細に 日午館岡田首相並 し、政友會を膨黨した状母流 兵は十七日岡田首相為際識相 兵は十七日岡田首相為際識相 後、今後の方針に就て左の如 黨も國民同盟も解體し過去自分は現下の政界は政民兩

したのは政友會から選察されない、自分が職長を辞知れない、自分が職長を辞れない、自分が職長を辞れない。 ばならないと信じてゐる、

新京市民にお馴染ふかい獨立 日午前丁一時十分新京に凱旋

れたからであるが職員は政れたからであるが職員は政なく漢學民から選擧されたのではなく漢學民から選擧された

風間部隊が

新京に凱旋



拓務省移民

満州建設の富

を 中移民としての訓練を経、整 中移民としての訓練を経、整 たので性人は一時之を住木斯に第付いたのでは、 
ので世のに近き住木斯に第付いたのでは、 
ので性人は一時之を住木斯に第付いたので性人は一時之を住木斯に第付いたので性人は一時之を住木斯に第付いたのでは、 
ので性人は一時之を住木斯に第付いたのでは、 
のでは、 
のは、 
の

客と問胞の洗血は誰の なか、九千萬同胞は満 数のなき礎石ではなか 数のなき砂石ではなか でしてある、孤立日本

大同元年度 章 大同元年度 章

書吉林省内(十五社) 大同二年度 永吉、額穆、 長春、雙陽、伊通、阿城 最後元年度 九台、盤石、 長春、雙陽、伊通、阿城

の三雙城を額線を

年年

度 籌陽、復

金融方面に於ては貸出に稍 を強の出廻りが即はしくな かつたため特産方面に於ては貸出の減退するに反して では預金の激増に惱まされ加へ では預金の激増に惱まされ加へ では五のでは預金の入が多く證券投資のみ を使ひこながそれでも預 を使ひこなするに新京が生産 ことも出來ないので、選に とも出來ないので、選に は少額な資金を必要とする には多額な資金を必要とする には多額な資金を必要とする には多額な資金を必要とする には多額な資金を必要とする には多額な資金を必要とする になったがそれでも預 を使ひこなするに新京が生産 を使ひこなするに新京が生産 を使ひこなするに新京が生産 を使ひこなするにある ならないといふ結果をみながられーは他 を使むこれを消費させれば

金融合作社漸次

機能を發揮す

滿洲 國を

神ばれる新日本の建設こそ力 明ばれる新日本の建設こそ力 類以神ひではないだらうか、 毎日本の建設へ、満洲國から 非常時日本へ呼ひかける際、 またれば満洲國の再認識である。

請高G階

◆ずらとは傷中♪ 事の記明所件名氏

に割引しておきます、この頃 の線に相場の動くときには新 の線に相場の動くときには新 に割引しておきます、この頃

(-)

再認識せよ 電調とないに三年、王道政治を 重明した補洲國に王道の光が 重明した補洲國に王道の光が 重明した補洲國に王道の光が を居樂業が現實の姿となつて 現れつゝあるだらうか、三千 大百萬民衆は明日の希望を抱 いてゐるだらうか、政治は理 かたるだらうか、政治は理 かたるだらうか、政治は理 かたるだらうか、政治は理 者はいふであ と、だが我々の 

の回

(宝)

△短期(延)

本を買ひなさい、否それより
は短期(延取引)をやりなさ
は短期(延取引)をやりなさ

堅實味の好調

る 昭和九年の新京の財界は八年 では、土建方面を除いてはみられたかったかも知れないが、 の とは、土建方面を除いてはみられなかったかも知れないが、 の とは、土建方面を除いてはみられなかったかも知れないが、 を金融、貿易へ綿糸布、大豆 を金融、貿易へ綿糸布、大豆 を金融、貿易へ綿糸布、大豆 を金融、貿易へ綿糸布、大豆 殊に商人方面は尚上り坂 新京財界を打診

会社がその大部分をしめ職出 ・ は大豆であるが綿糸布は奥地 は大豆であるが綿糸布は奥地 をみせ、殊に下半期に入つて をみせ、殊に下半期に入つて この値上りをみたことは萎縮 しきつた農村に一服の清凉劑 れば事業資金としての貸出 はあまり思はしくなかつた といへやう、然し下中期に といへやう、然し下中期に をいへやう、然し下中期に の貸出はかなりみるものが あつた、一方回收就况は貸 あった、一方回收就况は貸 あった、一方回收就况は貸 なく何れも順調に行はれて 本を興へたかの如く急に購買力 た 出廻も活氣を呈して沈滯しきた つてゐた特産界は大いに色めれてきたやうであつたが、今出いてきたやうであつたが、今出いてきたやうであつたが、今出いてきたが、今出いてきたが、今出いてきたが、今出いてきたが、今出いてきたが、今出いてきたが、今出いてきたが、今に大きな打撃となりこの調子でゆけば本年末から、水年一月末ころまでの大豆その他農産物の出盛期に向つて出は相當期待されるものがある。

感不動報 感不氣電

政部屬官

洲國辭

述べた如く新京が未だ生産取引をみせてゐる、前にも一般商取引は更に悲觀すべ一部の満人商・財産をはてゐる。前にも一般商取引は更に悲觀すべ

身気不景氣からみるなれば 別に問題でなく少くとも商別に問題でなく少くとも商別に問題でなく少くとも商別に問題でなるの景気は り坂にあり更にこの景気は

都市でなく俸給生活者をも であるため商業方面 を實は實にみるべきものが あるといはれてゐる、人心 が安定し人口の骨面店の商品 が安定し人口の骨面店の商品 が安定し人口の骨面店の商品 が安定し人口の骨面になる、人心 が安定し人口の骨加した劇 合ひに金のおちる事が少い やうであるとみてゐる向も を可に然へ満人商人では今はその全 年末決済に不如意のものも を高めて僅かで新京に店舗を構へ で表るやうであるが、本年も 年末決済に不如意のものも あるやうであるがこれとこれとて あるやうであるがこれとこれる会はかな を表示が、これは少くとも一 方的の見方であるである、長春 を表示が、これは少くとも一 を表示が、これな会はかな のの倒産者もあり、本年も を表示がこれとて あるやうであるがこれとて も極めて僅かで新京全体の らは上商ば

創立以來の各地業績

要鈴岡小津 本 本 本 名 見 善

政部屬

を中心に 表

第一次移

春解氷と同時に既に選定され へ入つた現在の定植地永寶鎭 へ入つた現在の定植地永寶鎭

でひ断行す 贈正を期するとゝもに、所

話 電 通

六五三六番 長春鐵工所

通開話電

用 一七番 知品販買 7

て、こゝに日本の新對議國策の新任と改革案の實施によつ ひつゝあるのは、吾人のひとが具体化されるべく氣運に向 話 電 通

山本羽根布團店 二五番

年末年始の御贈答品特價提供 羽根布閣の元祖地元の山本

吉野町一丁目 軒

六三〇五番

御進物に

電 開 通

最芳

低廉の値

醇なる品質

話

六五九

任村庵花田等

理

務監督署屬官

整性急煙 動性急煙 針合谷 健皮 科子 健皮 一等(各通) 一等(各通) 一等(各通)

髮

吉野町一丁目消防職権入

叮洗嚀張

食道樂

合作社は運用資金を中央銀行より有利子貸越契約によって日鮮人何れも社員となるので五族協和の建國精神によって開通を受け社員に金融するもので五族協和の建國精神によって日鮮人何れも社員となる、なほ

他山の石ともならば幸甚

裏面にこのがよったら色くないたら色くないたら色くないたら色くないたら色くないたらんないたら色ではないからの田舎である。またたら色くないたら色である。

和洋菓子化粧品雜貨 市内名店にあり スカの大

羽衣町一丁目二二 屋

菊正宗

東三條通六十番地















朝日通赤十字社隣

超層原復 111 自練

權界の 果 綾く、縣下の移輸出入物資

◎片枝に電線かふり

花の

唉く

(E)

高原的な雄大なる風光に接しる原地帯にして本線随一と稱高原地帯にして本線随一と稱

とも稀せらる、何れも 藤洲語 独城、又は数東城又は阿古敦城

稱謂

満洲東方の大玄關

五日現在に

會社外八社の電氣楽を統轄機 ・は十六日午後四時よりセマト ・は十六日午後四時よりセマト ・は十六日午後四時よりセマト ・な披露宴を張り入江副社長よ

体のみにて約八〇に上り死傷散潰走せしめた、その遺棄死

散潰走せしめた、その遺棄死た結果敵に大打撃を興へて四

襲に一萬惻縣賞の族頭、拉賓者敷百に及ぶ見込みであり、

三港見學記

十五郎

生

世附近距虎多く順虎の残虐暴 世附近距虎多く順虎の残虐暴 に織伐せられ、古株島々の狸 は 戦伐せられ、古株島々の狸 は 戦伐せられ、古株島々の狸 は 戦伐せられ、古株島々の狸 かのは 有離く、又所々に立木を利用して其儘電柱に使用しあるのを見受く、洗石に森林 地密特種な感興の一と見るべ

●此奥に天狗住むとや

五と二との比の距離にある、 即ち岡們に近い方である、敦 化の市街は輝よりも東南約十 は東門外約三支里の地監りたる は東門外約三支里の地監りたる は東門外約三支里の地監にありたる る、渤海王闕時代には國の一 で區として軽視され、元動時 でには幹乃里萬戸府を置かれたが の初期には養羅部を置かれたが 電要の地となり、清朝光緒年 の初期には養羅部を置かれて では東の地となり、清朝光緒年

東鵬、拱辰、沖旭、把夾、徳勝の五門を開く、人口約一萬五の五門を開く、人口約一萬五が、現今では約三千人に達しが、現今では約三千人に達しが、現今では約三千人に達しが、現今では約三千人に達しが、現今では約三千人に達し

せる爲七工場となり、工場建 製罐工場が新たに操業を開始 ・ 本田

せる鴛鴦へ各工場とも活氣を於る鐵道引込線も完全に竣成

満洲

電業公司

0

曲柳西南方に於て敵の主力をと共に急遽出動十三日拂鳴水と共に急遽出動十三日拂鳴水

吉林の施粥

六百殺到五

(吉林國通) 吉林總領事館を 禁調査に係る十一月末現在吉 林在住外人(國別) 戸口左の

約五〇〇名が川現すとの情報

の大殊勳としてたふへられて 古林在留外人 きゅうに対田部職及土田〇職近来 をまざまざと物語つてゐるりは村田部職及土田〇職近来 をまざまざと物語つてゐる に入つて以來俄かに激増、最 興へられ再起困難と見られる に入つて以來俄かに激増、最

開業披露

間に亘りに

**も近く操業開始の運ひに至る** 築完成せるもの十工場で之等

# 諸施設を完備

工業地區

滿

答口縣の凶作 発力縣の凶作

九五、三三二

施粥廠設置

會武道大會 武道獎勵會發

A 0 4

獨立生計 萬五千

に満人を集 に満人を集

四萬

民中獨立生計者は僅かに一萬最近の調査によれば十四萬市

通座の精神を高

制して全市民総改選を行ひ

懇談會を開いて對策協議

奉天商工銀行 衛生施設の完備 ガス施設

諸施設の急速なる完備が一般 に叫ばれてゐるが、未だ何等 具体化するに至らず、かゝる 其体化するに至らず、かゝる 以態では下業地區としての生 は、灰る二十日午后二時より 同所櫻上に於て鴻鐵、市政公 署、電々會社、ガス會社等各 たが、當日の課題の中心は左を懇談會を開催する事となったが、當日の課題の中心は左

土地工業會社創立促進 警備機闘の充實

關稅實施後の安東稅關

一、道路補修、上下水道の完一、課税問題

【奉天國班】奉天郵政管理局 房近の郵便貯金成績を見るに 月加入者増加し、極めて順調 なる成績を擧げてゐるが、右 貯金者の大平は満州國陸軍闘 間の預金成績を示せば左の如 きものである 九月二空三日 きごぶ1個

拶し同社幹部を招介し 前奉天しく御指導御鞭撻を乞ふと挟 原遊會の額向を取り、六時半率天省長の説詞があつて宴は 本天省長の説詞があつて宴は **感會裡に散會した** 関遊會の趣向を取り、 電燈廠大磯監事、南滿電氣龜

郵貯成績良 との紛爭をさけるため日滅陽 の移住激増するので居住農民 委員會設置 近く農事輔導

べく目下準備を消めてゐる 營口土地建物株

商工會議所樓上に臨時株一に拂込完了したので、十 名の増加を示してゐる 合計 三元08名 朝鮮人 三四8名

五日

【管口國通】管口縣第六區の 囚作による住民の困苦缺乏せ ることは既報の通りであるが 同じく農民窮迫の徳にある第 心臓弱級の設置方を出願したが、縣當局でも之を許可し窮 が、縣當局でも之を許可し窮 地方も本年は凶作の上に小匪 也て露命をつないである有様 といばれてゐる 日本人數 現在に於る 錦州の居住日本人數 現在に於る 銀州の居住日本人數は三千三 【承標國通】承德縣屠殺場は 酸工したので十六日午前十時 酸子に於て各機關代表、關 所營子に於て各機關代表、關 承德縣屠殺場

完 完 完 完 完 点 数 的 数 的 数

電業吉林支店

新京宣傳社 既告宣傳萬般引受

柳重三石

吊箱實験ツ品、

外吸三外化毛

各物ツ種粧布

種椀盃內品類

毛寒

ヤ用

一二話電

H

出願手續定

測量整設計

【吉林國通】吉林電燈廠では本月一日より満洲實際公司の 吉林安店として改組されたが その披露の意味に於て來る二 十日吉林俱樂部に在吉日滿官 民多數を招待吉田董事長出席

前後十數時間激戰

徳林匪を潰滅

豆満江の密輸 警察隊增 員で肅清

村田部隊近來の一大殊勳

【岡門國通】今回觀境警察験の増配をみる事となったが從來豆滿江鹹境線の密輸及ひ暴水豆滿江鹹境線の密輸及ひ暴力廠の跡梁は傍若無人を稼めてゐた折とてこの方面の警戒の整備によりこの方面の警戒を必要がある。であらう り岡門満盛クラブに開催、本普ル購演は十五日午後一時よ普ル購演は十五日午後一時よ 保甲 普及講演會 連座法

き爲め農作物の風害比較的に利数化平野の特徴としては、 原地帶は扇形を以て展開す、 能江に涌じ、平々組々たる平 能江に涌じ、平々組々たる平 故に敦化平野は扇面のカナメ 振りは一入目間 振りは一入目間 年前十一時、常に力強く鳴 に氷上の白丘 ラッパが江岸 指導官の命

自十二月七日

至十二月卅一日

◇以下

います 品質の優良 品質の優良

御買物は是非今…

御贈答には

商品券の御利用を

貮等賞金

倜

長之に就任した 湯洲国幾代發店 中谷時訂启

江防艦隊各艦艇 説に或は國境警 で、順賊討伐に で、東城討伐に で、東城討伐に 多期訓練舉行 を構に活躍した い。或は商船保 に、或は商船保

**手入れに多忙を** 結氷 を極める傍ら日 多營に入り

つてゐるが十七日を期し江防で寒風を値き松花江氷上に於 名は對岸の補充

新京メツセンジャー

諸荷物運送配達)

歲暮景品

五千人で全人口の一割にも足らず、しかも之が家族寄宿者 は九萬人に上つて居り残る三 萬五千人が獨身、失業者とな 高曜で不况に喘く市民の生活 

話電

五二五八番

陸軍將校、來觀等 て観戦の尹司令官を始め日双頰は紅潮し闘志全身に盗 の冷寒感々嚴

業

▼青寫眞・ト

新京羽衣町二丁目オ號

神經衰弱神經衰弱神經衰弱はれ

1

か

商品券の御利用を願います何より便利な弊店發行の

散解、火線を構成し小銃、重は防禦軍の騰職を受けなが 軽機關銃を以 批な殿闘に只 有樣 ある先づ酸砲

**渋上火線にいき** 向つて正確な 覺ましく、日頃だけにその題酸 戦けながら防

市街は牡丹江の左岸にあり周

国五支里土城を以て饒らし、

明である、最近一ヶ年の出貨は が 等を産出し、實に天興の質庫 である、最近一ヶ年の出貨は の間に同様の の終了を俟つ 官を指揮官と 側脳成の防禦軍ととする兵營側編成の防禦軍と

江防艦隊で

滿

センモン 店 ヲ 始メマ 獨特 デ デ 注 文 届致シ

型(目) 面(1)

午後 十時 九時 十時まで

◇皆様の新京百貨にて 本六十八 ・一次一 話者 洋 菓

マス。

豐樂路 七 六三五六 J

壹等賞金貮 商品券

商品券

お

正

餅

番〇七二三 話電

月

風

庵

達

迅

速

御用命を願ひます

患者

0 福 否

TEXT O SOCK TO SEXT ON THE SEXT OF SEX OF SEXT OF SEXT OF SEXT OF SEX

四十二月五

日より

二月

末

日

て 図

商會の」

割引大賣出



文 矯 呈進代無

東京銀座一ノ七

日獨醫化學研究所

がつうは、もとより 関いた・間のこり 関いた・間のこり 治っつ 痛 大學百獎本館 松椒 參天堂株式會社 72 効かの 0 か た證據です 1111 證據なら タミンが

る心性や前作用を作ぶ惧れがありを病理的に治療に導くのを本來の

和事文月 務 新京吉野町銀座街 房 用 品具誌 ワ書店 電話|||||||||||||||||番



#### ◇…二日酢、飲み過ぎで気分の思 求めなければ危険干萬でありますを選擇標準として間違ひない薬を ◇脳神経を根抵から神器するの d

十人に以上景品に會費金四圓より御相談に

ーピス満點:

取扱懇切の保険は信用厚く

胃腸を丈夫にする

新頭痛劑

0

發

受驗學生·執勢家·頭痛持

試みられよ

荷倉海 造庫陸 引保運越管送

多數入遊防寒服裝



暖い

御室に

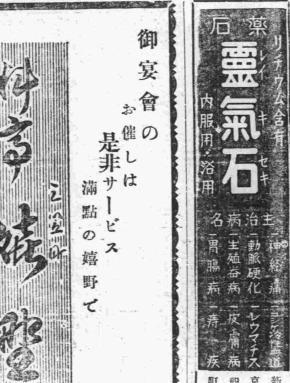
和

稲

8

支店

命





毛 洋 商品正 皮 割乃至三割 種、 首 士 向 套 引

二通橋

○三一ヤカスイタキンビルハ店本



絕体保證行

蓄音器 5圓 50圓

電記3161.4876番







(四) 學校の右と左には 忠震塔や全權府 忠にそひえて見へまする

毎日たのしく遊びます皆しんせつなお友たち

1

はじめは心ばいしたけれ

三年 荒川四郎

2

腎臓疾患 冷え込みが

Cli)あょうれしいな白菊よ やつた

みんなにこにこうれしそ 初めて遊ぶ友だちも

(一) 白菊小學校はいゝな 調堂もひろいし教室もき れいで 先生も御しんせつで お友たちも新らしい られしい學校いゝ學校 (二) 白菊小學校はいゝな

三階たての赤れんぐわ 医い講堂、運動場 のまないならずよ

(1) ドコロがタロウハ、イマシがダ、オヤナカゲオモフョウニハシレナイゾ、オナカノナカデ、オダンゴガゴロ、ハシテイル

にはニノシウチと云ふ紙を襟にはニノシウチと云ふ紙を襟に入れて仕立てると宜しう御に入れて仕立てると宜しう御を育物がしつくり軍なつてゐないからです、三つ襟の處を閉いからです。三つ襟の處を閉いからです。三つ襟の處を閉

三年 持永後子

であるぞ (要等は白菊小學校の生徒 要の如くに伸ていこ であるぞ

みがけやみがけわれ等のやうに どこの學校にもまけない

三年

貞子

襟の皺防ぎ

**医等の白菊小學校だ** 

邦

人もうらやむされいな學

白菊小學校募集—

鍜冶宗近に

Ħ

枝

秦

三條の小鍛冶宝近と言へば三 歳の童子も其の名を知つて居 名ではあるが扨どういふ系過 をもつた人かといふと一向分 らない宗近の世系に就ては常 することが出來ねのである斯く有 しいつまで考へて居ても際限 しいつまで考へて居ても際限 しいつまで考へて居ても際限 かないからこれまで見聞した かちと思ふ兎角研究は一人で するよりは多くの識者に開 たたほうが早道である

本名・日本の宗近も維剣を設合宗近と ・ 一程相違なり三城巧鍛冶宗近と ・ 一たひ振へは三城を殴し再ひ ・ 振へは五城を破ると言ふ是よ ・ 野剣動神堂と見えたり豫案に ・ 日本の宗近も雄剣を製冶する ・ 日本の宗近も雄剣を製冶する は小鍛冶宗近を以て一條天皇 定めて置くと思ふ如何なる譯 で三條の小鍛冶と言ふたかを 調べて見るに『和漢珍書考』に 或間日本の名鍛冶に三條の小 鍛冶宗近と言ふものあり此三 に答へ日く此の三條の小 に答へ日く此の三條の小 の上手と言ふ事あり云々とあ ののかも甚だ俗なり巧は細工 治の小も甚だ俗なり巧は細工

と記して今栗田ロ天王社の東 り山城名勝志に鍛冶が池の事 り山城名勝志に鍛冶が池の事 池と云ふとあれば東三條に良恩寺の傍ら之を土人小鍛 んだものと思ふ小鍛冶は俗る當時は三條の宗近と許り

五月石返されたとある何に據 つて書いたものか分らぬが此 って書いたものか分らぬが此 また鍛治備考は宗近奥州へも 下向したのは流罪ではあるまい 下向したのは流罪でばなって鍛 で他に傍證がないから信ず

人現

ある押形を揚げてあるが信じられぬ宗近は初め薩摩の谷山 の郷へ論されて波平の祖正國 の第子となり鍛冶を譽だとあるのち真に歸りて三條に住だ と言ふ薩摩鹿見郡谷山村の北 世の古跡があると帝國地名大 田東にある同書には永延元年 あつたから小鍛冶と呼ばれた かも知れぬ「如手早引草」に から知れぬ「如手早引草」に たかどうか分らぬが小かぢ世 にかどうか分らぬが小かぢ世 たかどうか分らぬが小かぢ世 たかどうか分らぬが小かぢ世

年

名作物語
クリスマスカロル(三)
クリスマスカロル(三)
クリスマスカロル(三)
チャールスデッケンス作
神色並演出
東京放送童話研究會
五、二〇 コドモの新聞
(東京より)開屋 五十二
系 三〇 氣象通報
番組豫告(日語)
五、三〇 無額(東京より)
六、二〇 政府公報(滿語)
六、二〇 政府公報(滿語)
六、二〇 政府公報(滿語) 子供の時間 御望の方に 女給三

防 店

五、00

- 條通 十四

西田宅迄

名ダンサー二名海拉爾行 日乃出家三階一號室 西田宅窓日 乃 出 町 二 丁 目

代新京の店 化粧箱入豐富陳列 玉 屋 菓子 果子店 材料は吟味選擇 弊店自慢の力餅を あげ

答暮 品物 力御 が意

全商品五步亦至二割引 ◇新京唯 スイス製 計 ダイヤモンド指輪 の外國實飾店◆ 蓄音機及眼鏡 特に年末年始 御贈答品さして 舶來品各種取揃へ特價にて提供 致して居ります 是非一度御來觀をお待して居ります 日本福通二〇 (林洋行隣) 電話六六三五番 寶飾店 木 11

山崎齒科 中央通西公園前 を まる 人 の 三 春

迅速叮嚀

電話五三四六番

午前九時==午後六時 前中祭日休診

表替裏替 疊

> **龜**岡豐店 尾上町五丁目

本橋通郵便局前

痔疾科

小兒科 モヒ

二通館貯炭場 軍話五四八六番

**粉京長通路首都警察東一丁** 

洲滿 디 質優 手 販賣

一號中塊炭 第一區配達付 良 噸 11, 10 低 00

の賢諸〉で出に店書國全 りな切やつ待を覽清 版年十和昭 問 來らんとす されんとを! この歴史的 日記に付與 我がライオン するの光榮を 記録を登載 九三五年は 題

の仲宗と稱しのち完近と言ふ四位下場應守仲遠の次男で初四位下場應守仲遠の次男で初世に傳ふる處では宗近は左大世に傳ふる處では宗近は左大

厚着で崩れぬ

 $\Delta\Delta$ 

つけの秘訣

づ裁ち

12

五年 鵜 飼 滋

九、三〇 演藝(レコード)
一〇、〇〇 料理献立
「日語(奉天より)
一〇、五九 時報(東京より)
一一、〇一 經濟市况(東京より)
一一、三〇 經濟市况(東京より)
一一、三〇 經濟市况(東京より)
一一、三〇 經濟市况(大連より)
一一、四〇 二ユース (東京より)
一一、四〇 三ユース (東京より)

かなよい日本の子供にな

ザイバンパンザイ

白菊小學校パンザイパン白菊小學校は新京一だ

す、まづ着物を作る時から、ますと、鬼角不恰好になり、着くづれのし易い厚着の着つけについて二三個注意致しま 襟の裁ち方

前巾と 巾をやや膿めに致しくりがキ巾を普通より少し膨肉も高くなりません、太つたりとして、けつくりとして、大のた人は、後巾を余り所くせず、 す、痩せた方は、胸の落ち窪ますと、細くきれいに見えま

なると柔いふくらみが出來、お乳の間からタテにお入れにお乳の間からタテにお入れに

の童謠

と 性症の場合には先づ絶對安静 大い 大に食鹽は最も有害で顕だらればなりません、 で保温しなければなりません 次に食鹽は最も有害で顕だら 魚肉は用められませぬ、 型冷臓 低りませむ、薬物療法としては りませむ、薬物療法としては りませむ、薬物療法としては ウませむ、薬物療法としては カませむ、薬のを制限しなければな カませむ、薬のを制限しなければな カませむ、薬のを制限しなければな カませむ、薬のを制限しなければな カませむ、薬のを制限しなければな カませむ、薬のを表してはキササゲの薬、 トウモロコシの毛ュハトコを 減んじて服ませると有効です みな仲よく**勉强**しやう 我等は子供だ白菊の子 我等は子供だ白菊の子

(午後の部)

(二) 忠震塔を前に見て げんとそひゆる新校舎 われ等はられし、 ひやで (一) 新になれる新校舍 三年 みな仲よく元氣に遊ぼり 満洲にゐるほまれある子 雅 小兒科 吉野町

科

堂脇醫院

大、二〇 政府公報(東京より) 大、三〇 職漁(東京より) 議會の話(二) 法制章長官 金森德文郎 法制章長官 金森德文郎 大、三〇 職漁(東京より) 舞騎月影(一條戻橋の段) 扇折岩菜 豐竹巖太夫 (實は愛君山鬼女) 慶後翻 豐竹器太夫 ですくイオリン ジョセフランブキン ジョセフランブキン ジョセフランブキン ジョセフランブキン デスカー 東京より) でアノ伴奏 カ天曲 本、五五 漁花節 大、三〇 東京より) でアノ件表 ・東京より) ・東京なり ・東京な

+

電話五五一一番

ざやはげまん朝夕に

五〇 ラデオ體標

大、五〇 ラデオ體操
七、一〇 ラデオ機操
七、一〇 ラデオ操操
(東京より)
八、三〇 經濟市况
(東京より)
八、四五 天氣實况

九、一五 ニュース 番組製造 (満語) 九、三〇 黄盛(諸語) 九、三〇 北瀬の時間 一〇、〇〇 北瀬の時間 一八、講演 作、カローフ 正細亜は正細亜人で 正細亜は正細亜人で 

> ▶目科業營◆ 製機上表新 械 造床敷替疊 兒

告!!

玉

商 商業院所通り

瀬戸口染工部



京商業學校課堂で「満洲語の 京商業學校課堂で「満洲語の 京商業學校課堂で「満洲語の 京商業學校課堂で「満洲語の 「第)の著者秩父固太郎氏は 「第)の著者秩父国太郎氏は

栗山藤二氏は十七日曽氏換想 検拶に來社 挨拶に來社

日曜祭日不休

つ態落せぬかとの危険身に遅 るに悲鳴を上げ市内散宿を提 申し技術者の現狀検査を要求 申し技術者の現状検査を要求 せしに全然素人の戦薬同様な

全満郵便局が年末サービス

日の日曜日は平常通り郵便府 東る二十五日の祭日及ひ三十 東京の祭日及ひ三十

金銭替布務を以近ふことに独定、局積を以て破表される体

三時まで地方事務に

聴くの會 レコードを

十二二日開催 前縁東軍司令官菱刈大將並に 前参謀副長殿村ル將の官民合 同送別會は總領事、特別市長 地方事務所長發起の下に二十 三日午後六時から大和ホテル において開催、會費五圓は會 たおいて開催、會費五圓は會 であるが申込ば二十二日午後 時まで地方事務所庶務係又

年程たれば再び見ることの出 りまくプレアデス星側が十八 りまくプレアデス星側が十八

メイヤ改正に就ては

輸組加盟店

申上候間救済金の一部に御金五十圓也茲に同封御送附

南宮工務所主

康德元年十二月十七日 康德元年十二月十七日

でこの際一般家庭では自宅の一層苦しめられ危險がちなの東島車、人

同情週間へ

氏衆の總意を

昨日委員會で决定

Ø通1 率天、北平間直 一月一日より

中央部に反映

新京公會室今後の經營方法そ の他に關する常任委員會は十 七日午後一時三十分から地方 事務所長室で開催、地方事務 所側から売木、神崎正關所長 所側から売木、神崎正關所長 大原、得丸地委正副麟長、小澤 大原、得丸地委正副麟長、小澤 大原、表始め各區長、四戸郷 本の普長ら約二十名出席、財

三年、麻布三河臺町の大邸宅 は勿論大磯御戯場の別莊など 近判明した、清康潔白を君板 にしてゐる政治家の遺族が敷 百萬圓の遺煙を受けて安逸な 生活を送つてゐるに對し清廉 を振り廻はさなかつた井上氏 のゆかしさが今日になつて世間に漸く知れ政界財界の誘題 となつてゐる

添髪中無意識に第六感の働き 寝天井、壁の墜落相次ぎ、某 寝の加きは、妻君が愛見と は、まれが愛見と

育せ一般家庭に 鹿價提供今 超スピードを以て新海苔を

輸入

大神樂の洗禮、啞然たる慘狀り灰神樂でなくて、セメント

の店として卸と小賣に薪京唯春來大郷路に支店開設せる野

正

用

品

は細大洩さず

の無苔の店として

許を博して居る同

打队し居る狀態にて戦々或々 変見は天祐か母性愛に危難を 逃れたが、妻女は人事不省と なり其後の經過長しきも未だ なり其後の經過長しきも未だ

期待さる協和會第二回協議會

共同主催の設別宴に臨んだ

官民合同送別會

レア

(B)

忘年會費を節約

東北の同胞

満洲國某部の科員から

五十圓本社へ寄託

### 島小學校 これで市内の通學區が整ひ 一日開校 各校ほつビー息

偽刑事逮捕

新年互禮會申込は 必ず廿日限り 一日午後零時半から開催

野報、来る新年互體會は減洲 で の最特別即位第一年のこと、 であつたところ、いよいよ 一日午後零時三十分から新京 であったところ、いよいよ 一日午後零時三十分から新京 では特別市旅務料へ申込むことにな とになつてゐるが會資受領の 上は會券を設行引換とし名簿 作成の都合上締切後は受付け **満軍の追撃で漸く安堵した** てぬたが同隊長の指揮する日 鶴見書記官 歸朝命令

般市民を招いて

匪賊來襲

石山を騎馬

一個分職及ひ補洲國軍の機敏 一個分職及ひ補洲國軍の機敏 一個分職及ひ補洲國軍の機敏 一個分職及ひ補洲國軍の機敏 一個分職及ひ補洲國軍の機敏 に出動で目下包圍追擊中、久 の な出動で目下包圍追擊中、久 満人一名重傷 全滿各放送局
(大連國通」全滿各放送局
(大連國通」全滿各放送局 お京公會堂の開館式はいよい に表質會で正式決定したが、同 を表質の開館式はいよい に別項十七日の常任 と

來る二十五日から三日間

新京公會堂開

那少將は十八日午後五時半着 即少將は十八日午後五時半着

新海苔到着

様アパート式六棟十二戸獨身 観應舎及官舎 (本館幹部級三 はのでは、本館幹部級三

で取機めることとした 客附金の募集もこの際大急ぎ に来た天女 に祝賀の催しがあり一般市民 来ぬといふ

1ねひいて待つてゐる 大文豪や町の天文家連 いふ十八日夜が近づい

のなるが、感々税閥の引移り完成器用處に引渡を了したも

**直通列車** 

となるに及んで、此處にはしたなるに及んで、此處にはしたなる不正工事の暴露となつた、松原稅關長は一部度と開せし處稅然皮肉にも小宴を催せし處稅然皮肉にも

春來大網路に支店開設せる野 中々味ふ事困難であつたが今 中々味ふ事困難であつたが今

除規則によつて處罰される 除雪されたいと。もし除雪を 除雪されたいと。もし除雪を 杉原氏車中談 東京中の鐵路總局次長杉原次 東氏は十七日午後四時發列車 で社率したが車中語る 鐵路各局の旅客の諮君が非 常に敷心に働いてくれるの で日に日に旅客も殖えて來 る……ボーナスかね……鐵 路局は上に厚く又下にも厚 考氏の名刺を偽作し 満人宅を の他通行人を呼出して訓団金 品を强要してゐるを十六日新 京總領事館署刑事に競見逮捕 された 上下に厚 ナ 6.7

に來社

瞬前派出所へ心當りの人は 置忘れ

第九條 理事中より互演す は理事中より互演す は理事中より互演す は理事中より互演す は理事中より互演す は一年とし評議員會の決 機能により就任したる前項 役員の任期は前任者の發存 類間とす 顕明は前任者の發存 **語警官派出所まで申出ればよ** 入つてゐた、心當りの人は驛

近藤林業公司 匪賊に 包圍

日 ボーナス景氣に浮かれてご本 等のボーナスを落したものも あるがこゝには又折角買つた にかれたものがある、十六日午 稜線附近の近際林築公司防脇 でた、中味は歳暮用生卵二十 勇敢に敵匪線を突破して十六 権 一個入りと衣類その他敷貼が 日急を告げ右の事態が判明し と 「個入りと衣類その他敷貼が 日急を告げ右の事態が判明し と 「個入りと衣類その他敷貼が 日急を告げ右の事態が判明し と 「個入りと衣類その他敷貼が 日急を告げ右の事態が判明し と

月一日より實施される事となたが、今回天体左の如く决定たが、今回天体左の如く决定

而して右政正の主眼は北支方 一面 一致 午前八時二十分 奉 天 着 午後四時十五分

右採用致し度し希望者は履歴書持参本人申込まれ度し

五

其他 滿人雇人 安案內人

帝都キネマ假事務所

新京永樂町

寶山洋行內

電話西五六八番

同 山 浜 嗣 育

場 所貸

千鳥町一丁目(公園事務所創)

煉瓦造平家八疊一間炊事場其他完備

藥草熱氣指壓療院

たが、自警團員一名が負傷し シア人一名を拉致し引揚げた その際匪賊はパラックに石油 を注ぎ之を鴆き拂つた 來春大連て

が酒・速典

印、批准を經て、四月一日と 質施は愈々明年二月十一日嗣 (大連國通) 日満郵便條約の (大連國通) 日満郵便條約の であるが、関東廳遞 

危險極まる

過們稅關廳舍

テホ際國

引越祝ひの席上に天井墜落

を申込んだ

ル

ビルハ)街道三國外。ヤカスイタキ。ンビルハ 暑 一 〇 八 五 表 代 話 電

板垣參謀副長

十八日來京

規則の内容

の決定及決算の承 第二十一條 窓には議長の決する所に依ときは議長の独する所に依 理事員之に當り の 選長は理事長之に當り 育 計

帝都キネ

マ

從業員募集

人事其の他の角要なる

福音〇

り進んで天濤を全ふされんことを帶ひ忽然として進出したるは本院 良昭を少しも損せず保護し善導し 鐘 亂 打

院獨特の合理的身體還元の療法である諸賢躊躇なく體驗して苦惱を去し更に積極的に此作用を一層促進せしめ病魔を根底より潰滅の使命を全く吾人の身體中に存する自然良能の作用に外ならない,彼に此自然 藥草熱氣指壓療新京千鳥町二丁貝公園事務所前

院

建築金物 安坂新京與安大路四〇二號 新京與安大路四〇二號

御希望の方は左記 新京梅ヶ枝町三丁目

洋室大小寝台、媛房、浴室付食堂完備

電話四九〇六番

思ひ切り 奉仕的投げた一石の大人氣 賣

立ち處に揃ふ店豐に新入荷 吉野町二丁目

雜食和 貨料洋

商品店

組合加盟店

てれが野様だ。な、なにも所様

ととに、民族の誠能を受ける必

寒山で、ぼそぼそ話し合つてわる

各地の知名類店及びデバート製品部にあり

電話四八八九番

熟柿のやうない臭が、ぶんとな

もないなんで事があるものか」

きめつけて、

親親分氏さ

「第一、悪魔は、一寸は配ってと

末

サ五瓦入 一円四五 (総別) 粉末共外に大量人あり)

っちゃと味して、

かりそめどとで

「うむ、皆な慣れ合だ、――一些

一專

手門

販大

賣家

元實

よ驗

り報 進告 呈集

えい、碗を聴す。――それ、一々、難しを得ませぬと…

それより

きてはと、お願は、矢坂を拂ひや二別で、贈ってくるもんか』

搬なら縁ちや申した方が、ど

安があるものか!」

自分の戦手を、右肩と左肩とに掛と中間つてゐるやうに、お願は、

から、扱けたやうなものだった。

人切なものを、身を持つて緊か

標と叫んだ。それは丁度小さな

手販資元

友田

合

資

京市日本橋區本町三

元やがな館の用決が、矢板の目

型能と連絡四郎が、

マ親が そこへ、

Ξ

(8

むいてゐるお願を口説いてゐるの

「あれ――聖庵さんや、弟が歸

つてまわります、見つともない」 「馬鹿――とんな山港で、見つと

常防的に用ひて最も適 かりの疑ひある患者に

水道。故障は!!

新京中央通四十二番地

防

田前迅速

つぷりん

業

內科

外科

花柳病科

產婦人科、

耳鼻咽喉科

廣

(東二條通交番隣) 魔 意

州版

すきやき丼: 大和通二

寄

4

大きな動のやうな男の身體を眼

す、どうぞ、それまでお待ち下さ

きつと、後刻返事を致しま

飯の肩に手を掛けて、ちつとうつさつきから、矢坂立六郎は、お

でゐる小雀のやうなものだつた。

赫らんだ髭面の矢坂と妖影なお

なった。

(A)

東京帝國大學教授

骤學博士 故下山順一郎氏/創製

000000000000000

失抜は、もう計して置かなかつ 「あれえー どうぞ、お許し下す

「え」、張情な女だ――俺も 選組の同志で、動王方を散々思ら とう云ふ頭情な奴に

と、豊をふるはして、お願が、

と、悲鳴を駆げて、

『いゝえ―― 弟の許しが出まし うしても云ふ事を聞かねえのか』 否か態か、はつきり返事しろ」 「何を云ふ、お前一人の量見で、

肪

「何だ! 野春を申すな」 「何だ! 野春を申すな」

そのぎよりつと激んだ眼光に、

▼世に肺結核新樂と稱したるもの、無料 榮養劑のみにては奏効充分ならず、 大病院を始め樞威ある各方面に愛用

結核新藥さして



東京早

山製油

石揮

油油

痛い痒いがサラリ消とえる大む口

痔滅膏

¥.30 .50 1.0 0 發

答

炎 炎 兒 核

ールが依然として代表的結核新勤の名現しつゝあるに外ならず、之れフアゴ

新京祝町

カラールは軍なる榮養 では、 メチレーン グアヤ として メチレーン グアヤ として メチレーン グアヤ として メチレーン グアヤ では、 その成分は主

治

療

F

自慢の手打きどん

3 一回(太子堂東角) 洲

發賣所 奉天宇治町十四番地 新京興安大路四〇二 日 新

新 商 會

日



電二〇一 八番

商

是非御用命を……!! ふこん……わた類は

冬着尺新荷着

京

一等入賞名譽金牌受領 電話本店三八四二番



致し候今般朝日通り五十九番地總領事館表門前に事務所を移轉 務 新京朝日通り五十九番地 所移 轉

半煉の仁丹齒磨 適度 適度の 潜きき具合の 共に萬點 五十日量 (にメ止レア) 花名の洋東 お肌を若く健かやに 思ひのまくに 艶麗な美しさを増す 雪の如く肌に溶けゆ

代理店 新京 富民洋行支占 六十五銭

値 用 母 乳代 段ひ も方用 低簡最適・ 明治の乳製品には親心が溶け込んである

英、米三國主張の

基本的相違點

しては總順數主義により各種別均等を認め、後者に對 との區別に基き前者には艦

一、電備平等權問題 日本が 主張、英米は存績を主張 主張、英米は存績を主張 正張 英米は存績を主張 こうしょう

が、今日迄い會商は必ずしも、東京関通』日聯會商は遂に

際十月迄の我對關印給

であり、日本生りの一億二千九百萬間に であり、日本生りの

比率主義の痕跡を留めずくと細目を闡明するもので、と細目を闡明するもので、と細目を闡明するものであるが全く自主的としてな

ことになり會議の決定的複線 い炭酸となつた は十九日でなければ判断しな

日蘭會商中

は 協試案につきその後の情報を 総合するに之が内容は次の通 りと解せらる

本政府が

自ら宣言する

器では、總噸敷主義により、乙級巡洋醴以下の防禦兵

**承認する、例へば英**特異性に基き所要兵

は甲乙兩級の巡洋

我對蘭印輸出旺盛

一、各國政

的、量的に兩方面から地震の建盤計費を宣言する、宣の建盤計費を宣言する、宣

長岡、ランネフトの會見で

、羅軍兩省共態度は償車期末することを包含して

る米國の態度は多少緩和し、質的バリテイーの要求に對す

日本の

日蘭會商最後决定

九日に延

七年以後五年間の帝 ドレー會見の結果、日本の通〕豫備會商の請訓 せず、尚十四日の山本スタ

体會に關する

建艦計畫の

ウアルーアル 事件に開し

衆の苦心が潜んでゐるとい

伊政府逆襲

四十分安奉線にて來奉したが、出迎への記者に對し四十分安奉線にて來奉したが、出迎への記者に對しまた感想ですか、南大縣の着任されるまでは何も言ふまた感想と 今夕あじあて來京

理事會に提訴したが、イタリの侵略的事實を措摘して勝思して来れど

- 政府は全然侵略の事實を認めず却つて衝突窓出の責任をエチオピアに轉線する作職に出で十六日聊盟理事會に對したの回答を貸した

の動向を支配するだらう

述しい、事質はエチオピア 云々するは事質を謎ふるも につきイタサー軍の侵略を に東京國通」十七日午後開かれた農林省の米穀統制委員會 標準最高價格 卅二圓五十錢 標準最高價格 卅二圓五十錢 標準最高價格 卅四圓卅錢 米穀年度 公定價格定まる

鞍山製鋼所へ

変世子は、解か者へこんでる たが、この話で、早苗が、森田 たが、この話で、早苗が、森田

はれるが、

ひそかに、

と、云つた。

その早苗を織ってゐるらしく思

す。別に、つけ替って質はないでも摩山です」

個人の課稅利得は個人の營 業所得より昭和六年以前約 一二年間の本均利得を控除する上更に一定の金額を控除 して之を算出する に決定、之を同時に法人にも 超足を設定するか否かに就て は未だ大職省主稅局では臨時利 であるが、主稅局では臨時利 であるが、主稅局では臨時利 であるが、主稅局では臨時利

官制改正

吉林第二師範

【大連國通】 撫順發電所よりの鞍山昭和製鋼所に對する一萬四千ボルトの特別高壓送電 高四千ボルトの特別高壓送電 高四千ボルトの特別高壓送電 高四千ボルトの高壓送 右十五萬四千ボルトの高壓送 右十五萬四千ボルトの高壓送 右十五萬四千ボルトの高壓送 原整送電は日滿を涌じて之が なり電々會社より黒瀬係員が た、因に十五萬四千ボルトの た、因に十五萬四千ボルトの 最初である

気狂ひ陽氣 【奉天國 奉天に降雨 は昨夜六時頃より降雨あり十二月の降 雨は未曾有といはれてゐるが 長張り寒氣加はるにつれ雪と 化し今曉迄に積雪三寸餘一面

to.

巡洋艦七千噸とし質的縮減

五千噸、航空母艦二萬

本来光管側(瓦房店署長)同ト 本計大管側(第日署長)同ト を変容保蔵氏、東東管薬協會主 を変容保蔵氏、東東管薬協會主 を変容保蔵氏、東東管薬協會主 を変容保蔵氏、東東管薬協會主 を変容保蔵氏、東東管薬協會主

こんなことで、自分が、からたが、しかし、今となってはなかったと思ったが、しかし、今となっては配かったと思ったが、しから、解験があら、解のかないことだった。 はい気をして、いまも変として、いまも変としては、臓臓がから、解のから、なかつた皮臓をして、いまも変としては、臓臓してやりがあるや質の膨にも、が 「また、御蛇山? ムッシュウ るしませらよ

殿かして、早前を見たきりだつ いっちに、ちろりと、心臓 蹴 な

早部は、 て、また、勉強を初めたのだつ 「あら、物だないと、いけない 背後をむけ

中谷時計店旗部 譯には行かない

板垣參謀副臣

(ロンドン十七日酸國通]英 同宣『案の提示に接した日本にロンドン十七日酸國通]英 同宣『案の提示に接した日本に向つた **尚同少將は十八日午後一時五十三分率天霞あじあで新京とあまり多くを照らなかつた** 

日本代表

政府に請訓した

も、あん喉お兄さんとても纏っれど、時々、来るやうだよ。でれど、時々、来るやうだよ。で

思ふんだ」

まあ、そんなに怒って? ど

へておげやうと思ってまるりま

「早部さんが、歌らないから

って、若いものを噛んだやうながっと、云つた。臨時は、棚艶な

臨時利得稅

マリーランド駐屯イタリーフ事突然の攻撃により、ソつたものである、エチオビ軍が先に最砲した結果持ち 軍は多大の損害を蒙るに至

の閣議に

附議

も此の點に於ては特に爭ふ必要もないので結局再開期は三月頃となる複樣である、再開期が三月以後と決定すればしては日本側は出來れば明年一月中旬より再開したい意向だが、英國側は三月頃の再開を鞭想して居り我方として休會に入るか否かは右回訓のロンドン着を以て日英米各代表間で正式に决定される筈である、倚明年の再開期に對【東京國通】慶出外相は松平、山本兩代表へ十八日中に飛儒會議繼觀に觀する訓電を發するが、會談が二十日より

山本雨代表は共に一旦歸朝を命ぜられるだらう

明年再開期は三月ごろか

我兩代表一

旦歸國

ふ中に訓電發出

力針のみを訓電せん

ユニケの内容は次の通りで る段取りである、休會コム

が提識する段取である

兩相首相を訪問

英試案に基き協議

提として右保有量を最後的に 提として右保有量を最後的に 機であるから日本回訓案に具 體的數字を入れるとすればそ の競送は相當選延するを免れ ない、よつて政府としては取 ない、よつて政府としては取 ない、ような所としては取 ない、ような所としては取

五十四分級で吉林へ向つた 住挨拶のため十八日午前九時前職東軍司令官菱刈大將は轉

講習所では近く第八期生の募音林第二師範學校附属の数員 a 総教授の増員を行ふ場 では教授科目の増加充實 では教授科目の増加充實 阪谷次長一行 東部線治安 工作視察

門務院總務夫長阪谷希一氏以 下十五名の隣州関官吏は北鐵 下十五名の隣州関官吏は北鐵 中前九時飛行機で新京砂牡 村在を中心として寧安、東寧 が表河(十九日)八面通、型 村道、平陽鎮(二十日)へル ビン(二十一日)方面を限な で、二十一日)方面を限な である、尚一行の顔觸れ左の

三者の意見完全に一致の を態度につき詳細説明、殊に で を態度につき詳細説明、殊に で とに對して外務海軍両省に於 て とに對して外務海軍両省に於 て ができず細に説明し、 き ができず細に説明し、 き

【東京國通】 慶田外相大角海 相は十七日午後三時、

車 帝国政府訓令案の内容表に華 の 者の意見完全に一致した模様 である

れを設けぬ意向である 菱刈大將

高壓送電

山田總務廳文書科長 横三財政部理財科長 王民政部土木司長 王民政部土木司長

日本政府には潜水艦の現有野力七萬八千噸の維持を承勢力七萬八千噸の維持を承勢力七萬八千噸の維持を承額すると、從つてロンドン條約の規定によれば日本政府は一九三六年末迄に潜水路五萬二千七百噸に削減する義務があるが和協試案でる義務があるが和協試案で 

建浩計霊に對し最高限度

は必ずしも反動しない。設定する提案には英國政

·木重臣氏 〈關東廳等務票

がに、 聞いた様子もなく、 盛田のからした心臓な態便に すつかり慣れきつて それだけに を持つてくると、それで纏の対 を持つてくると、それで纏の対 を持つてくると、それで纏の対 を持つてくると、それで纏の対

欧田のはうを、

で七十隻、内譚現

けられるものだつた。 ですわ。それに、微気があら見れ、裏世子として、ころを妨ぶらずげておくなんで、非殿閣は、墓世子として、ころを妨ぶらずげておくなんで、非殿閣は、墓田を扱ってゐるだけ一窓はを部屋の目ですもの、その自分も、墓田を蘇つてゐるだけ一窓はを部屋の目ですもの、その 直ぐにして了にないと、類がす かまはずにはあられませんわよ まないんでするの 「そんなこと、異女の織つたこ では、齢手になさい」 とではないでせる」 い、からしてまるります以上は

御正 每梅竹松 古 東町一丁目 古 大荷致します其他御道具品いろいろ 大荷致します其他御道具品いろいろ 大荷致しますす。 松、梅 月用祝餅 請負他に賃搗 致しま 九七季室

は未だ質慮を表明し米國代表部にとり持 た場合、米國代表部にとり持 論で、英國政府當局の如き必 が米國代表部が和協試案に報 で、英國政府當局の如き必 が外に超然たるを得ないのは勿 が外に超然たるを得ないのは勿 が大國代表部が和協試案に報 (蘇上映上演轉載)) ■ 女八人感激時代 ■ 最後の切札 (作合)

月收壹百圓確實

員

慕

『遊ちやか、早散さんは、いつ 今來であることあるの』 限りある人生川夏川郡江作 動 搖 (三)

= 業所

つて、恋きつけられるらしかつ で、そこの替予の一つに腕を映してか こうしてか くしと、学能は、一切、然のはう 日滿人數名本人來社 第町二丁目一番地

年末大奉仕提供 海贈答用適品新柄豐富取揃、

忘年會ミ」 五名樣迄 五名樣迄 點 點

老 ひとこれる 三三町七十日

會神

●年末の御贈答には 合文具 を!!

様をお待し

て居ります

はかる 京銀座 ミツ 27 量屋 書書

3

御贈り物ニ盆栽

加州和 御和菓子洋 初京東一條通り